

廃炉プロセス 「共通項目」

検討対象 「標準化」

## ニーズ

### 1. 廃炉作業に係る考え方や技術、装置を標準化したい

燃料デブリ取り出し：【中期】

#### 望ましい現状とその理由

- 福島第一原子力発電所内の状況は一律ではなく、状況や対象に応じた個別の対応が必要となるが、全ての作業を状況や対象に応じて行う場合、時間・コスト・被ばく量・廃棄物量の観点で合理的ではなく、一定の標準化を行うことが望まれる。そのための基盤的情報として関連する課題を洗い出し、各課題の関係性を整理し、構造化しておくことが望ましい。

#### 理想と現実のギャップ／解決すべき課題

- 標準化を行うことで、時間・コスト・被ばく量・廃棄物量の観点で合理化できる箇所の洗い出しを行う必要がある。
- 上記の標準化を行う上で、必要な情報・データを取得・集約する必要がある。また、そのための情報プラットフォームを構築することが望まれる。

#### （参考）関連する研究課題

##### 実施されている研究課題

- 特になし

##### 検討されている研究課題

- 特になし

## 関連する課題